

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

医療機関コード	1314514188					
病院名	東京慈恵会医科大学附属第三病院					
所在地	東京都狛江市和泉本町4-11-1					
管理者氏名	院長 平本 淳					
病床数	一般	療養	感染症	精神	結核	合計
	534床	0床	0床	0床	27床	561床
承認年月日	令和4年3月31日					

II 業務報告

対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	イ 紹介率65%以上、かつ逆紹介率40%以上	
紹介率	① / (② - (③ + ④ + ⑤))	73.4 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	15,372 人
	②初診患者数	27,087 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	2,594 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	3,555 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0 人
逆紹介率	⑦ / ② - (③ + ④ + ⑤)	57.2 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	11,968 人

2 共同利用の実績

(1) 共同利用の体制等

利用医師等登録制度の担当者役職	医療連携室 事務員
登録医療機関数	397 件
うち開設者と直接関係のない医療機関の数	397 件

(2) 共同利用状況

共同利用を行った医療機関の延べ数	1,550 件
共同診療件数	153 件
高額医療機器共同利用件数	1,550 件
共同利用病床数	5 床
共同利用病床利用率	1.3 %
共同利用可能な医療機器	CT・MRI・マンモグラフィ・超音波検査・ラジオアイソトープ・脳波検査・ホルター心電図検査・頭部X線規格撮影(セファログラム)・X線骨密度測定・神経伝導検査・X線骨盤計測(マルチウス・ゲースマン)・心臓超音波検査
共同利用可能な施設等	病床(5床)

3 救急医療の提供の実績

(1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	4,736 (2,594)
救急搬送以外の救急患者数	6,900 (3,555)
合計 (うち初診患者数)	11,636 (6,149)

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 重症救急患者の受入体制

重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設	ICU:人工呼吸器、除細動器、生体情報モニタ、NHF、血液浄化装置、補助循環装置、心電計、超音波エコー装置、人工臓器装置、血液ガス分析装置 救急室:人工呼吸器、除細動器、生体情報モニタ、NHF、心電計、超音波エコー装置、血液ガス分析装置 重症室:人工呼吸器、除細動器、生体情報モニタ、NHF、心電計、超音波エコー装置 ※いずれもに24時間使用可能
優先使用可能な病床数	15 床
専用病床数	15 床

(3) 通常の当直体制以外における重症救急患者の受入体制状況

通常の当直体制以外における体制確保の有無	有	
	常勤	非常勤
医師数	14人	0人
うち専従数	0人	0人
看護師数 (准看護師含む)	0人	0人
うち専従数	0人	0人
薬剤師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
診療放射線技師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床検査技師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床工学技士数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
上記以外の従事者数	0人	0人

(4) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修体制

研修委員会の有無	有
研修委員会の名称	医療連携・支援センター運営委員会
研修プログラムの有無	有
研修指導者数	15 人
研修施設	森田講堂 (173.44㎡)、ホールA (82.67㎡)、ホールB (40.28㎡) 会議室C (37.35㎡)、会議室D (34.97㎡)、会議室E (43.09㎡) 会議室J (42.43㎡)、会議室K (20.91㎡)

(2) 研修実績

地域の医療従事者への研修会開催回数	26 回
うち医師以外の医療従事者を対象とした研修会	8 回
研修会延べ参加人数	1,041 人
うち院外のみでの延べ参加人数	人
症例検討会の開催回数	0 回
医学・医療に関する講習会の開催回数	5 回
研修の内容	対面式、対面式+WEB併用のハイブリッド形式にて開催。医師、コメディカル、市民への啓発活動

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	診療情報室 室長
管理担当者	業務課 課長
診療に関する諸記録の管理方法	各システムサーバ内にて管理
病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	共同利用実績：医療連携室にて保管、救急医療提供の実績：業務課にて保管、地域医療従事者向け研修の実績：医療連携室にて保管、閲覧実績：医療連携室にて保管、紹介患者に対する関係帳簿：医療連携室サーバ内にて保管

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	総合医療支援センター長
閲覧担当者	総合医療支援センター事務員
閲覧方法	電子カルテ、紙カルテの閲覧
前年度の総閲覧件数	0 件
閲覧者別延べ件数	医師 0 件
	歯科医師 0 件
	地方公共団体 0 件
	その他 0 件

7 委員会の開催実績

委員長の役職等	総合医療支援センター・センター長	
委員数		18 人
	うち院外	12 人
委員会の開催回数	4 回	
委員会の概要	<p>・地域医療支援委員会 地域の医師会・歯科医師会の各会長を始め行政の福祉担当で構成された地域医療の発展、向上を目的とする。</p> <p>第1回 2024. 7. 1開催 2022年度の第三病院実績報告 教育・啓発活動について 第三病院のリニューアルについて</p> <p>第2回 2024. 9. 18開催 救急医療と東京ルールの参加について</p> <p>第3回 2024. 12. 9開催 2024年度 緊急医療救護所設置訓練報告について</p> <p>第4回 2025. 3. 19開催 1年間の総括 地域連携における当院の取組と次年度への課題について</p>	

8 患者相談の実績

相談を行う場所	総合医療支援センター内面談室	
主たる相談対応者	看護師（専従、メディエーター資格あり）医療ソーシャルワーカー	
相談件数	10,125 件	
相談の概要	<p>社会福祉相談・看護相談・その他の医療相談 （医療費等）経済的問題に関するもの 696件 入院・受診に関する相談 303件 退院先の調整・退院相談 7,604件 療養上の問題・人権擁護など 1,456件 就労問題 2件 教育問題 7件 家族問題 8件 日常生活援助 4件 心理情緒的援助 1件 診療・治療に関すること 14件 看護に関すること 6件 多職種に関すること 9件 職員の対応 3件 待ち時間 0件 施設・アメニティ 2件 その他 10件</p>	

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	公益財団法人 日本医療機能評価機構 一般病院2 3rdG:Ver. 3.0 (認定日2025年5月9日)

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	有
情報発信の方法、内容等の概要	紹介元医療機関向け広報誌「メディカルリンク」の定期発行 (2回) 紹介元医療機関向け病院紹介「診療案内のご案内」の定期発刊 (1回) 病院ホームページへの各種情報の掲載 公式YouTubeチャンネルでの発信 患者向け広報誌「TOMONI」の定期発行 (2回) 医療情報誌「頼れるドクター」への掲載 (武蔵野・多摩・八王子版、小田急線版、世田谷版へ掲載) 院内放映システムでの発信 病院検索サイト「Hospitals File」への掲載 (1回) 市報ちょうふへの掲載 (10回)

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の人員体制、取組状況等の概要	総合医療支援センター内に在宅・入退院支援部門を設置し、看護師 (専任8名、専従1名) MSW (専任1名、専従1名) を配置して、①入院前面談と各種スクリーニング、②退院支援計画の立案、③多職種カンファレンスの開催、④在宅クリニック、訪問看護、ケアマネージャとの調整、⑤転院調整、などを連携し実施している。2024年度入退院支援加算1の取得数は3,378件、入院時支援加算は867件、退院時共同指導算定数は146件であった。

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 共用がん地域医療連携パス (前立腺がん) 東京都脳卒中地域連携パス (回復期) ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組 看護部・MSW・事務にて、パス適用の可能性のある患者を抽出し、医師につなげている。